

# 消防団だより

創刊号

平成18年1月1日

団長あいさし



一関市消防団長  
大森 忠雄

新年明けましておめでとうございます。昨年、市町村合併に伴い新たに結成された一関市消防団の初代団長を拝命し、重責を感じております。市民の皆様や関係機関のご指導と団員各位のご理解とご協力を頂きながら微力を尽くしてまいります。

平成17年9月20日、7市町村が歴史的な合併をし、人口12万6千余人の新市が誕生いたしました。合併に伴い7つの消防団が統合し、新一関市消防団が結成されました。団員数も2千6百余人で岩手県下最大の消防団となりました。

さて、災害はいつ、いかなるときに発生するか分かりません。高齢化社会における火災予防対策や風水害、近い将来発生すると予想されている宮城県沖地震対策など、市民の皆様が日頃、安全で安心して暮らせる環境づくりが求められています。我々消防団は長年にわたり、それぞれの地域の実情に合う防火活動を行ってまいりましたが、今後にもさらに努力が必要と考えております。

団員の皆様には社会環境の厳しさにもかかわらず、郷土愛護精神のもと地域防災を理解し、団活動を頂き、敬意と感謝を申し上げます。消防団員への期待は大きく、負担も多くなっております。一方、団員数が年々減少傾向にあり、団員の確保が課題となっております。団としても入団促進に努めておりますが、依然として厳しい状況にあります。市民の皆様には防災活動をご理解くださいます。入団促進と団活動にご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。本年も全団員が結束して地域の安全確保に努めてまいります。市民の皆様におかれましても火災予防にご協力をお願いいたします。

結びに本年は無災害でありますとともに市民各位のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

平成18年1月1日

一関市消防団長 大森 忠雄